

令和7年度 第64回九州地区知的障害関係施設長等研究大会（鹿児島大会） 開催要綱

【大会テーマ】「つなぐ力で創る福祉の未来」

1. 趣 旨

ポストコロナに期待された世界の安寧がかすむ中、あらゆる場面で「連携」や「協力」が果たす役割とその効果が重要となっている。混沌とした紛争地域や不透明な政局においては言わずもがな、この福祉業界として、意識レベルでは同種の緊張感をもって経営にあたらなければならない。

今回は、「つなぐ」をキーワードに本大会の企画・構成を吟味した。障害のある人の暮らしをより豊かにするための、そして施設の機能をよりしなやかにしていくための関連な議論を展開することを目的として本大会を開催する。

2. 主 催 九州地区知的障害者福祉協会・鹿児島県知的障害者福祉協会

3. 後 援 鹿児島県・鹿児島市・(公財)日本知的障害者福祉協会
鹿児島県社会福祉協議会・さくらじま生活サポート協会

4. 開催期日 令和7年10月2日（木）～3日（金）

5. 会 場 鹿児島サンロイヤルホテル
〒890-8581 鹿児島市与次郎1丁目8-10 TEL099-253-2020

6. 参加対象者 ・九州地区知的障害関係施設の理事長・施設長・管理者
及びサービス管理責任者・相談支援専門員
・その他関係機関の職員等

7. 参加人員 約400名

8. 日程・内容 【研修プログラムは都合により変更することがありますのでご了承下さい。】

	12:00	13:00	14:00	15:30	15:50	17:20	18:00
2日 (木)		受付	開会式	中央情勢報告	休憩	特別講演	休憩 移動
							情報交換会

	8:30	9:00	12:00
3日 (金)	受付	分科会	

【10月2日（木）】

- 12:00～13:00 受付
- 13:00～13:40 開会式
- 1) 開会のことば 鹿児島県知的障害者福祉協会 会長
 - 2) 物故者に対する黙祷
 - 3) 主催者挨拶 九州地区知的障害者福祉協会 会長
 - 4) 来賓祝辞 鹿児島県知事
鹿児島市市長
(公財) 日本知的障害者福祉協会会長
 - 5) 来賓紹介
 - 6) 閉会のことば 鹿児島県知的障害者福祉協会副会長
- 13:40～14:00 休憩
- 14:00～15:30 中央情勢報告「今後の障害者施策の展望」(仮)
(公財)日本知的障害者福祉協会 政策委員会 専門委員
長野大学社会福祉学部 教授 小澤 温氏
- 15:10～15:30 休憩
- 15:50～17:20 特別講演「こだわり抜く力」(仮)
CoEvo 株式会社 最高経営責任者
アマゾンジャパン合同会社 元社長
《公財》 日本財団アドバイザー委員 ジェフ・ハヤシダ氏
- 17:20～18:00 休憩・移動
- 18:00～ 情報交換会（次期開催県大分県挨拶）

9. 各分科会及びテーマ・内容

【10月3日（金）】

8:30～ 受付

【第1分科会】

《テーマ》「未来へつなぐ」～社会福祉法人の役割と課題～

《内 容》

時代の変化に合わせて社会福祉制度は改変され、社会福祉事業の「枠」や「事業体」についても大幅に見直しが進められてきている。先人たちが切り開いてきた社会福祉法人設立の理念に立ち返りながらも、これから求められる役割について、公益性を帯びた社会資源としての視点視座で、経営のフィルターを通して掘り下げる。

《日 程》

- 9:00～ 9:10 本分科会の趣旨説明・講師等紹介
- 9:10～ 9:50 講演「社会福祉法人の役割、これまでとこれから」
講師：日本園芸福祉普及協会 理事長 吉長 成恭氏
脳神経内科医、医学博士、MBA
- 9:50～10:00 休憩
- 10:00～11:50 鼎談（質疑応答含む）
医療法人社団更生会 こころホスピタル草津 事務部長 山手 寛文氏
株式会社合人社計画研究所 取締役経営企画本部長 山本 計至氏
モデレーター 吉長 成恭氏
- 11:50～12:00 総括・まとめ・閉会

【第2分科会】

《テーマ》「技術とつなぐ」～業界のDX化～

《内 容》

未来に向けて経営を考えると、ICTを活用した業務の効率化は必須とよく言われる。しかし、その現状は開発された技術・商品を受け入れるばかりになってはいないだろうか？ 私たち社会福祉法人には設立の「思い」がある一方で、人口減少により既存のサービス提供が日々困難になっている。変革が迫られる中、あるべき変革の方向性を考えるための分科会とする。

《日 程》

9:00～ 9:10 本分科会の趣旨説明・講師等紹介

9:10～10:40

講 演「福祉のICT活用、DXを考える いま業界に必要なDXとは」

講師：日本ケアテック協会専務理事・事務局長

株式会社ビーブリッド代表取締役 竹下 康平氏

10:40～10:50 休 憩

10:50～11:30 事例報告

社会福祉法人 小田原福祉会（神奈川県） 理事

特別養護老人ホーム潤生園 施設長 井口 健一郎氏

11:30～12:00 事例報告に対する講評・意見交換・質疑応答・閉会

【第3分科会】

《テーマ》「福祉・企業・市民をつなぐ」～地域の元気はつながりから～

《内 容》

VUCA（注※）の時代と言われて久しい。もちろん社会福祉も例外ではない。社会福祉法人のこれまでの貴重な実績・知見を今後の新たな社会創造に活かすために何が必要だろうか？ 障害者アートや農福連携等の需要が高まるなか、社会の一員としての障害者を支えつつ彼らに学び彼らの力を引き出すことで、社会福祉法人がネクストステージへ進む分岐点とも言える「福祉の可能性」について、事例を交えながら掘り下げていきたい。

※Volatility／変動制、Uncertainty／不確実性、Complexity／複雑性、Ambiguity／曖昧性の略、変化が激しく先行きが不透明な状況

《日 程》

9:00～ 9:10 本分科会の趣旨説明、講師等紹介

9:10～10:00

講 演「地域は元気のつながりから」～支援の枠を超えたフィランソロピー活動のパートナーへ～

講師：公益社団法人日本フィランソロピー協会 理事長 高橋 陽子氏

10:00～10:30

事例紹介①「“福祉×地域” つながりを通して見えてきた福祉の可能」

社会福祉法人 日置福祉会（鹿児島県） 理事長 東 正樹氏

10:30～11:10

事例紹介②「一人ひとりのジーニアスと社会をつなげる“転換”のメソッド」

株式会社 すみなす（佐賀県） 代表取締役 西村 史彦氏

11:10～11:25 休 憩

11:25～11:50 質疑応答・意見交換

11:50～12:00 総括・閉会

10. 参加費及び参加申し込み方法について

1) 参加費…お一人様 15,000円

情報交換会…お一人様 8,000円

※申込後の参加費の返金は一切行いませんのでご了承下さい。但し、大会終了後、参加券添付の上資料請求があれば、後日資料を送付させていただきます。

2) 参加申込について

①今大会の参加・宿泊・情報交換会等のお申込並びに取りまとめ等につきましては、アローツーリスト(株)が取扱います。

参加申込は下記専用サイトからお申し込みください。

②申込期限 令和7年8月18日(月)

開催当日の会場での参加申込の受付はいたしません。

③分科会のお申込につきましては、会場の都合上ご希望に添えない場合があります。

必ず第二希望までご記入ください。

④申込時に申込者として登録されたメールアドレスへアローツーリスト(株)から「申込完了メール」を送信いたします。翌営業日を過ぎても完了メールが届かない場合はアローツーリスト(株)までご連絡ください。

⑤参加費等につきましてはアローツーリスト(株)からの案内に沿って期日までに指定の口座にお振込みください。振込手数料はご負担ください。

※お申込みサイト zenryo-marupay.com



※お電話・FAXでのお申込みは受付けておりません。

11. 個人情報の取り扱いについて

本大会申込者の記載された個人情報は、以下の目的のみに使用させていただきます。

①本大会の運営管理

②本大会参加者名簿への掲載(県名・所属勤務先・氏名・職名・希望分科会)

12. お問い合わせ先

○大会内容に関する問い合わせ先

鹿児島県知的障害者福祉協会 事務局 担当: 朝田・田中

〒890-8517 鹿児島市鴨池新町1番7号 県社会福祉センター内

TEL099-256-6796 FAX099-250-9358

○大会申込・宿泊に関するお問い合わせ先

アローツーリスト(株) 担当: 増永・中間

〒892-0815 鹿児島市易居町2番9号 インカムビル2F

TEL099-226-6000 FAX099-226-7031

受付時間 9:00~18:00(土・日・祝祭日は休日)